

平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	生涯学習部文化財・博物館開設準備室	直通電話	72-6123	事業コード	406020104	課内	4	作成日	平成15年8月16日
	担当者		工藤 義衛	担当課長			石橋 孝夫	担当部長	樋口 幸廣

1 事業のアウトライン

1) 事業名	文化財関係団体保護育成事業	開始年度	不明	終了年度	未定								
			最近の事業内容見直し年度 平成14年										
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">施策コード</th> <th style="width: 90%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>4060201</td> <td>芸術・文化の振興 / 文化財の保護</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	4060201	芸術・文化の振興 / 文化財の保護				
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目												
4060201	芸術・文化の振興 / 文化財の保護												
3) 個別計画での位置付け	(教育プラン:「伝統文化と文化財を後世に伝える」)												

2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	石狩の歴史や文化の調査、保護、情報発信などの活動を活発化させることにより、市民の歴史、文化に対する関心・理解が高まるようにする。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	郷土の歴史、文化等の調査、研究活動を活発化させ、多くの調査データが残され、市民の理解・活用に役立てられる。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	郷土研究会による、調査、研究などの事業に対し財政的な援助を行う。また、活動内容についての指導、助言を行う。
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	歴史、文化の調査・活動について、対象の選定、手法について助言をおこなった。
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	本事業は、郷土に関する資料の保存や研究の活発化を促し、ひいては市民意識を高めるために実施されてきた。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	なし
7) 評価中間公表への市民意見	なし

3 事業に投入した行政資源

項 目	H12	H13	H14	H15 予算	H14 事業費の主な内訳	金額(千円)	
1) 直接事業費(千円)	150	150	150	135	石狩市郷土研究会運営補助金	150	
2) その他の間接経費(千円)							
3) 従事正職員の人件費(千円)	986	995	989				
総事業費(1~3の合計;千円)	1,136	1,145	1,139			H14 主な特定財源の内訳	金額(千円)
総事業費中の一般財源(千円)			1,139				
市民一人当たり一般財源使用額(円)			20				
事務に従事した正職員のべ人数	0.12人	0.12人	0.12人				

4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法
研究成果をまとめた会誌「いしかり暦」の発行回数(回)	目標値	1	1	1	説明: 会誌「いしかり暦」の発行回数(単位: 回) 目標値: 「いしかり暦」発行予定回数(単位: 回) 実績値: 「いしかり暦」発行回数(単位: 回)
	実績値	1	1	1	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
月例会の開催回数(回)	目標値	9	9	9	説明: 月例会の開催回数(単位: 回) 目標値: 年9回(研修会開催月、総会開催月および1月を除く) 実績値: 開催回数
	実績値	9	10	8	
	達成率	100.0%	111.1%	88.9%	
	目標値				
	実績値				
	達成率				

5 事業の成果

事業名：文化財関係団体保護育成事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
会誌「いしかり暦」の発行部数(部)	目標値	300	300	250	300	説明：会誌「いしかり暦」の発行部数(単位：部) 目標値：「いしかり暦」の発行予定部数(単位：部) 実績値：「いしかり暦」の発行部数(単位：部)	郷土研究会補助金実績報告
	実績値	300	300	250	目標レベル		
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	最終目標	年度に					
市民文化祭での研究成果の発表(回)	目標値	1	1	1	1	説明：市民文化祭での研究成果の発表(単位：回) 目標値：発表予定回数(単位：回) 実績値：発表回数(単位：回)	郷土研究会補助金実績報告
	実績値	1	1	1	目標レベル		
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	事業の目的である石狩の歴史、文化についての調査研究活動が、会誌「いしかり暦」として公開することができた。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	石狩の歴史、文化を調査研究し、資料化するという目的が、ほぼ資料の印刷費にあたる年間15万円の補助金で実現されており、事業に有効性があると認められる。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	本来、市教委あるいは市史編纂室の業務である石狩の歴史、文化などに関する調査研究と資料の作成が行われており、市が関与する必要がある。会の運営自体は、郷土研究会が主体となっており事業費の補助、活動に対する指導助言といった関与は適切である。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	活動の成果である「いしかり暦」は、市民図書館などで閲覧できる。また、研究成果については、市民文化祭や公民館まつりなどで展示をおこなっており、非会員の市民にも成果が公開されている。				

7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	B	[最終評価]	B (前年度)
[課長] 活動の成果である「いしかり暦」が刊行され、文化祭などで調査成果の発表を行うなど活動も活発であった。	課長評価を了承する。			

8 今後の方向性・課題

担当課長評価	[課長] 活動はおおむね良好である。今後とも活動内容、調査テーマの選択などについて指導助言を続ける。
最終評価	課長評価を了承する。

9 平成16年度の方向性

事業規模	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
拡大方向			
現状維持	*		
縮小方向			
統合			
休・廃止			
上についての説明			

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課： 生涯学習部文化財・博物館開設準備室
 事業名： 文化財関係団体保護育成事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	石狩市郷土研究会運営補助金
支出相手方(名称、代表者、構成員)	団体名:石狩市郷土研究会、代表者:村山耀一、会員32名(代表者含む)
活動(事業)目的	石狩市の歴史、文化、自然に関する研究調査

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

	H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算(予算)状況								
	272	243	303	232	424	290	332	272
歳出合計	272	243	303	232	424	290	332	272
歳入決算(予算)状況								
石狩市郷土研究会運営補助金	150	55.1%	150	49.5%	150	35.4%	135	40.7%
会費	90	市の補助負担金への依存度	93	市の補助負担金への依存度	158	市の補助負担金への依存度	105	市の補助負担金への依存度
雑入	32		60		84		0	
繰越金	0				32		92	
歳入合計	272		303		424		332	
補助・負担対象経費の内容	事業費(印刷費、調査研究費)							
補助・負担金額の算定方法	定額							

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
会誌「いしかり暦」刊行部数	A4判、50頁、300部	A4判、20頁、300部	A4判、36頁、250部	A4判、70頁、150部
月例会の実施	年9回	年10回	年8回	年9回
市民文化祭への参加	年1回	年1回	年1回	年1回
平成14年度活動(事業)実績	月例会8回、研修会2回、会員所蔵資料および調査研究結果の市民文化祭展示、公民館まつり展示出展各1回、会誌「いしかり暦」刊行			

4 特記事項

--